

大甕小学校通信

令和5年1月11日(水) 文責：校長 佐藤 伸洋



新年 あけまして おめでとうございます。 第3学期(51日間)始業に当たって…

新年の始まり、そして、第3学期の始業、始業後の学校生活に当たって、ご家族の皆様への支えや励ましにより、子どもたちが元気に登校し、学年等の活動に精一杯取り組んでいる姿に嬉しさを感じます。

しかし一方で、新型コロナウイルス(オミクロン株)の感染(拡大)が見られる状況の中、予防・防止対策をより意識して継続していく必要があると考えています。子どもたちには、マスク着用の徹底、消毒・手洗い・うがいの励行、運動・栄養・睡眠のバランスのよい生活等について指導を重ねているところです。生活の安心・安全とともに、学びの機会を確保するために、力を尽くしてまいりますので、第1・2学期に引き続き、教育活動への御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

●本号では、「R4修了証書・卒業証書授与式、R5入学式」「第3学期(1月)の教育活動・PTA活動」「生活習慣の見直し」「教職員に関する情報」について、お知らせいたします。

※ 日々の教育活動は、大甕小学校ホームページ(南相馬市ポータルサイト)に掲載中です。

R4修了証書・卒業証書授与式、R5入学式について

年度末・年度始の儀式的行事については、11月開催の南相馬市公立小・中学校長会議(市教育委員会主催)や12月開催の南相馬市小・中学校長会(校長会主催)における確認内容を受けて、次のように考えています。

① **修了証書・卒業証書授与式** ※ 令和元～3年度の実施内容や方法を工夫・改善いたします。

■ 次の点を考慮して、実施内容や方法を検討いたしました。

- ① 全校生・全職員で儀式に参加し、修了・卒業を相互に祝福する機会とすることができる。
- ② 儀式的行事時間の効率化を図る。

(授与式を併せることで、当日の時間の短縮や、ゆとりある学級での活動につながる)

- ③ 児童の負担軽減を図る。

(授与式を併せることで、第1～5学年の移動回数・時間が減少する) 等

□日時 令和5年3月23日(木) 9:00～10:15 卒業証書→修了証書の順で授与

□参加者 卒業生(第6学年)、修了生(第1～5学年)、卒業生保護者(2名まで)、教職員

□来賓 PTA役員(会長1名、副会長2名) ※ PTA会長様から祝辞をいただく。

※「より多くの地域の皆様を、来賓として案内するかどうか」については、国・県の施策やコロナ禍の状況を基にして、1月開催予定の校長会議(市教育委員会主催)・2月開催予定の校長会(校長会主催)において協議いたします。

※ 市教育委員会・市長・市議会議長(議員)の挨拶は、R4同様書面となります。

□その他

・見送り終了後、卒業生と在校生(第1～5学年)は下校する。

・保護者宛案内文書(後日配付)、各学年からの連絡を御参照ください。

② **入学式** ※ 実施内容や方法等については今後も検討を重ねていきます。

市教育委員会にて「出席や挨拶」について検討していますので、後日お知らせいたします。

第3学期（1月）の教育活動・PTA活動について

第3学期（1月）の教育活動・PTA活動を再度掲載いたしますので御確認ください。

月	日	曜日	行 事 等
1	10	火	第3学期始めの会 「済」 ふるさとクラブ（法螺貝演奏）発表会 「済」
	17	火	南相馬市学力実態調査（国語） PTA役員選考委員会 18：00～ <校長室>
	18	水	南相馬市学力実態調査（算数）
	19	木	世代間交流：正月飾り（稲穂さし・団子さし）<大甕生涯学習センター> PTA広報・教養委員会「会報いぐさ」 18：00～ <校長室>
	20	金	原町第二中学校入学説明会 <原町第二中学校 体育館> 保護者のみ
	21	土	原町第三中学校入学説明会 <原町第三中学校 体育館> 児童・保護者
	31	火	スポーツ集会① 低学年 <体育委員会主催>

生活習慣の見直し ※「運動(活動)」「栄養(食事)」「休養(睡眠)」の視点から…

2学期中の「食に関する指導」「朝食について見直そう週間」を受けて

市内小中学校に勤務する栄養教諭等の外部講師を招いて「食に関する指導」を行いました。発達段階に合わせて「食べることの大切さや必要性」「どのように食べると効果的なのか」「食物の栄養素」「栄養バランスのよい食事」「和食の文化」等について深く学ぶことができました。また、「朝食について見直そう週間（第1回・第2回）」には「朝食をとることの大切さや必要性」「朝食のとり方」等を振り返りました。心身の成長のためにも、学んだことを一つでも多く実践につなげていきたいものです。

<南相馬市：令和4年度 食に関する意識調査結果より（一部抜粋）>

次の2項目を取り上げますが、令和3年度調査結果と同様の傾向が見られます。

●Q：朝食を食べるか…。

A：「毎日食べる」児童が約9割、「食べる日と食べない日がある」児童が約1割となっており、登校時刻や本人の食欲、家庭での朝食準備との関連性があると思われます。

●Q：起床後、朝食を食べ始めるまでの時間…。

A：「30分以内」の児童が約9割、「30分～1時間以内」の児童が約1割となっており、就寝や起床の時刻との強い関連性があると思われます。

朝食で食べた炭水化物は消化吸収の段階で「ブドウ糖」に変わり脳の唯一の活動エネルギーとなるため、様々な活動に必要な不可欠だと言われています。朝食をしっかり摂取したいものです。また、食事と食事の摂取間隔が大きく空くことによって、生命機能を維持するために、体内には脂肪が蓄積される（脂肪の燃焼を避ける）とも言われています。これは、肥満傾向や肥満につながる可能性もあります。※参照：大甕小学校児童の肥満傾向及び肥満の割合は約25%です。

全国的にも「早寝・早起き・朝ごはん」運動は既に推奨・継続されているところですが、日中(太陽)の光を浴びるとともに、適度な運動(活動)を行うことが質のよい睡眠につながると言われています。これまでには、睡眠時間が不足して体調を崩しやすくなっている姿が見られることもありました。そこで、免疫力を高めるため、感染症等の予防・回復のためにも、運動(活動)・栄養(食事)・休養(睡眠)を心がけた生活習慣の確立を目指す必要があります。

長期休業中(冬休み)には、生活習慣に少々の変化があったかもしれませんが、リズムを取り戻して規則正しい生活を送ることができるよう、ご家庭での声かけをお願いいたします。

教職員に関するお知らせ

教職員の結婚(入籍)・出産に関するお知らせです。

- 結婚(入籍) … 松田 雄樹 教諭(11月)、吉田 仁歌 主事(12月 旧姓：大越)、
3名 齋藤 友理 教諭(12月 旧姓：佐藤)
- 出産 … 菅野 杏子 教諭(第2子：12月)